

エチレン酢酸 ビニル樹脂系 シート防水

EVA

平成28年版 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
「公共建築工事標準仕様書」「公共建築改修工事標準仕様書」
種別「S-C1」



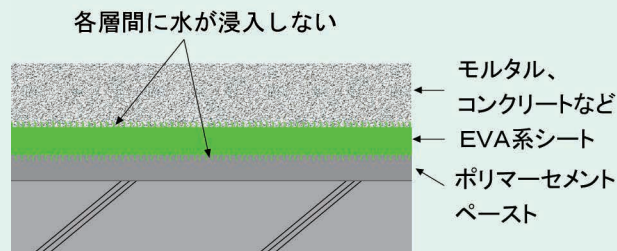
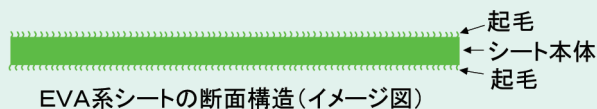
合成高分子ルーフィング工業会

エチレン酢酸ビニル樹脂（EVA）系シート防水の特長

エチレン酢酸ビニル樹脂（EVA）系シート防水は、セメントとポリマー混和液と水を現場混合したポリマーセメントペーストを接着剤として張り付ける工法で、下地及び保護層と密着します。

材料の特長

EVA系シートは表面に細かな起毛が付与され、また、セメントや接着剤と強固に密着するように加工されています。



安全性に 優れる

シート及び副資材に有機溶剤を使用していません。上水道施設にも使用できます。

日本水道協会規格 JWWA Z 108 に合格

A small image of a test report document with Japanese text and a table of data.

耐薬品・ 耐温水性に優れる

厨房や浴槽、下水道施設などでも使用できます。

下地に 追従できる

シートは500%の伸び率を有しているため、下地の動きに容易に追従できます。

施工面の特長

湿潤面でも 施工できる

脱型直後、降雨直後でも施工できる数少ない材料の1つです。

人や環境に とても優しい

火気や有機溶剤を使用しないため近隣対策が不要で屋内防水に最適です。

施工が速い

1層防水のため施工が速く工期短縮に貢献できます。水張り試験も翌日可能です。

設計面の特長

押え金物不要

下地との接着力が強く、また経年での劣化が少ないため、押え金物が不要です。

立上りの 納まりが容易

下地との層間水密性が高いため、防水端部の納まりが容易になります。

タイル下地を 薄くできる

保護モルタルとも強固に接着することから、タイル下地となる保護層を薄くすることができます。

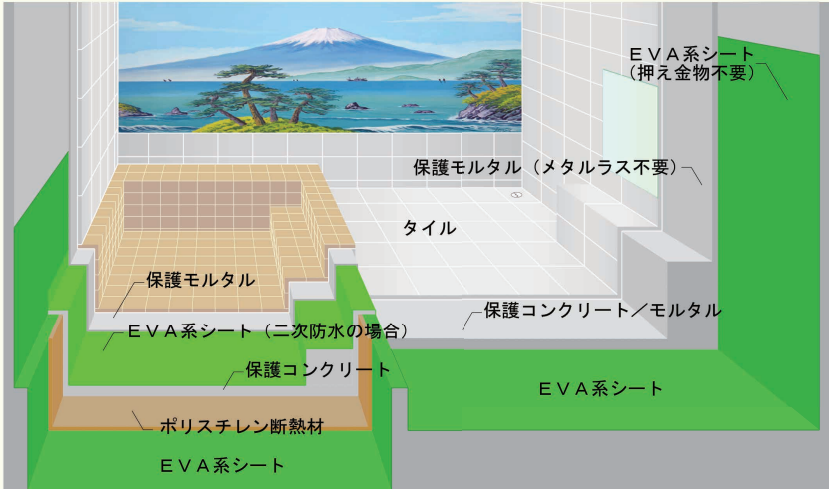
KRK 標準仕様

RE-F301 保護密着工法

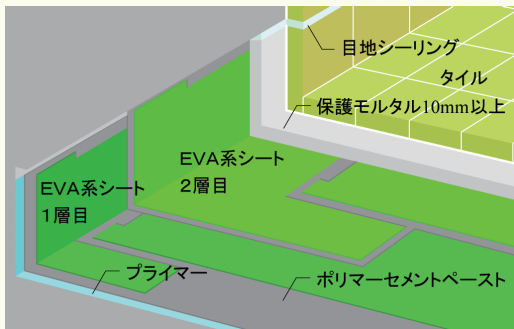
屋内防水用

国土交通省監修「公共建築工事標準仕様書」「公共建築改修工事標準仕様書」 種別「S-C1」
(一社)日本建築学会「JASS8」 参考仕様 (ホ)

- 浴槽・浴室
- 厨房
- プール
- 工場床
- トイレ



RE-F301W 保護二層密着工法



	RE-F301	RE-F301W
1	プライマー (0.3 kg/m ²)	
2	ポリマーセメントペースト (5.0 kg/m ²)	
3	EVAシート 1.0mm (1.1m ² /m ³)	
4		ポリマーセメントペースト (5.0 kg/m ²)
5		EVAシート 1.0mm (1.1m ² /m ³)

国土交通省監修「公共建築（改修）工事標準仕様書」（平成28年版）＜EVA系シート関係抜粋＞

9章（改修は3章） 防水工事

4節（改修は5節） 合成高分子系ルーフィングシート防水

表 9.4.3（改修は表 3.5.3） 合成高分子系ルーフィングシート防水（屋内保護密着工法）
の工法、種別及び工程

工法	屋内保護密着工法	
種別	S-C1 (注1)	
工程	材料・工法	使用量 (kg/m ²)
1	プライマー塗り	0.3
2	接着剤（ポリマーセメントペースト）塗布	5
3	エチレン酢酸ビニル樹脂系 ルーフィングシート（1.0mm）張付け	—
4	モルタル塗り	— (注2)

(注) 1. S-C1については、屋内防水に適用する。
2. 工程4のモルタルの塗り厚さは、特記による。

9.4.4（改修は3.5.4） 施工

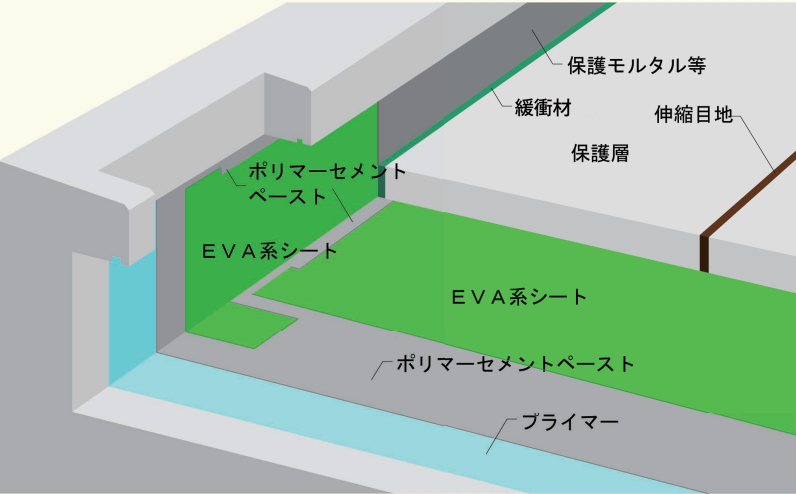
- (b) プライマー塗り（接着工法及び屋内保護密着工法）
(3) 屋内保護密着工法の場合、左官ばけを用いて擦り込むように当日の施工範囲をむらなく塗布する。
- (c) 接着剤の塗布（接着工法及び屋内保護密着工法）
(3) 屋内保護密着工法の場合、プライマーの乾燥後、金ゴテ等を用いて下地にむらなく塗布する。

- (e) 増張り及び成型役物
(1) 立上り部の出入り隅角の補強は、次による。
(iii) 種別 S-C1 の場合は、ルーフィングシート張付けに先立ち、成型役物又は増張り用シートを張付ける。
- (4) 屋内保護密着工法の場合、排水器具、配管等と周囲の防水下地材との取り合いは、ルーフィングシートの張付けに先立ち、次の処理を行う。
(i) 排水器具回りは、幅 250mm 程度の増張り用シートを排水器具と下地に割り振り、排水器具のつばには増張り用シートを 100mm 程度張り掛け、張付ける。
(ii) 配管回りは、幅 250mm 程度の増張り用シートを配管回りの下地面に張付け後、幅 80mm 程度の増張り用シートを下地面に 30mm 程度張り掛け、張付ける。
- (f) 一般部のルーフィングシートの張付け
(3) 屋内保護密着工法の場合は、接着剤（ポリマーセメントペースト）の塗布後、速やかにルーフィングシートを張付け、ローラー等で転圧して密着させる。
(4) ルーフィングシートの重ね幅等は、次による。
(iii) 種別 S-C1 の場合
ルーフィングシートの重ね幅は、幅方向、長手方向とも 100mm 以上とする。
ルーフィングシートが 3 枚重ねとなる部分等に、浮きが生じないように接着剤（ポリマーセメントペースト）を隙間なく充填する。
- (g) 立上り部の防水末端部の処理
(3) 立上り部を屋内保護密着工法で施工する場合は、接着剤（ポリマーセメントペースト）塗布後、ローラー等で転圧し、ルーフィングシートを張り付け、はみ出したポリマーセメントペーストを端部に覆い被せる。末端部には、押え金物は使用しない。
- (j) 保護層の施工（屋内保護密着工法の場合）
(1) 平場のモルタル塗り
(i) 床塗りの工法は、特記による。特記がなければ、15.2.5 (b)(2) 及び (3) に準ずる。
(ii) タイル張り下地等の下地モルタル塗りは、特記による。特記がなければ、15.2.5 (c)(1) に準ずる。
(2) 平場を保護コンクリート仕上げとする場合は、9.2.5 (d)(1) から (3) までに準ずる。
なお、保護コンクリートの厚さは特記による。
(3) 立上り部の保護モルタル塗厚は、特記による。特記がなければ、7mm 以下とする。

KRK 標準仕様

RE-F301 保護密着工法

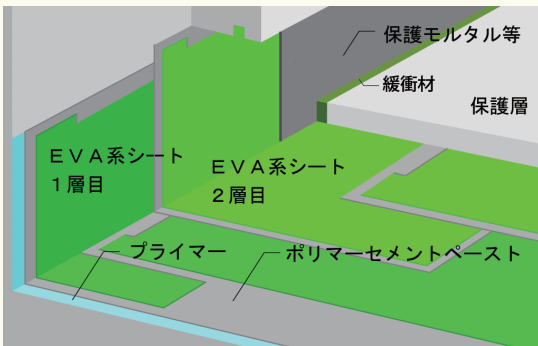
(一社) 日本建築学会 「JASS 8」 参考仕様 (ホ)



屋外防水用

- 屋根
- 屋上駐車場
- 庇
- ルーフバルコニー
- 人工池

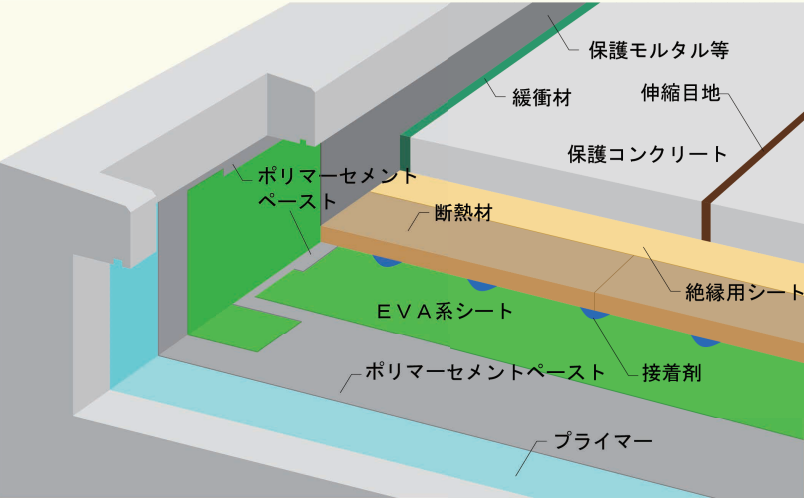
RE-F301W 保護二層密着工法



	RE-F301	RE-F301W
1	ブライマー (0.3 k g /㎡)	
2	ポリマーセメントペースト (5.0 k g /㎡)	
3	EVA系シート 1.0mm (1.1㎡ /㎡)	
4		ポリマーセメントペースト (5.0 k g /㎡)
5		EVA系シート 1.0mm (1.1㎡ /㎡)

RE-F501D 保護断熱密着工法

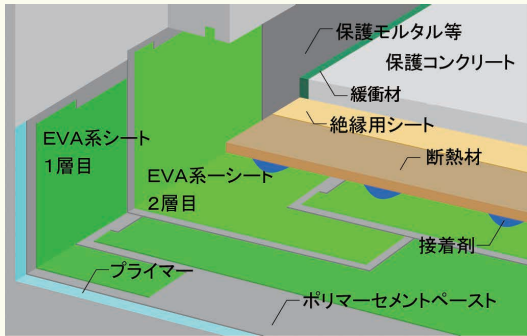
(一社) 日本建築学会 「JASS 8」 参考仕様 (ホ)



屋外防水用

- 屋根
- 屋上駐車場
- ルーフバルコニー

RE-F501DW 保護断熱二層密着工法



	RE-F501D	RE-F501DW
1	ブライマー (0.3 k g /㎡)	
2	ポリマーセメントペースト (5.0 k g /㎡)	
3	EVA系シート 1.0mm (1.1㎡ /㎡)	
4		ポリマーセメントペースト (5.0 k g /㎡)
5		EVA系シート 1.0mm (1.1㎡ /㎡)
6	接着剤 (0.3 k g /㎡)	
7	断熱材 (1.0㎡ /㎡)	
8	絶縁用シート (1.1㎡ /㎡)	

KRK 標準仕様

RE-F101 露出密着工法

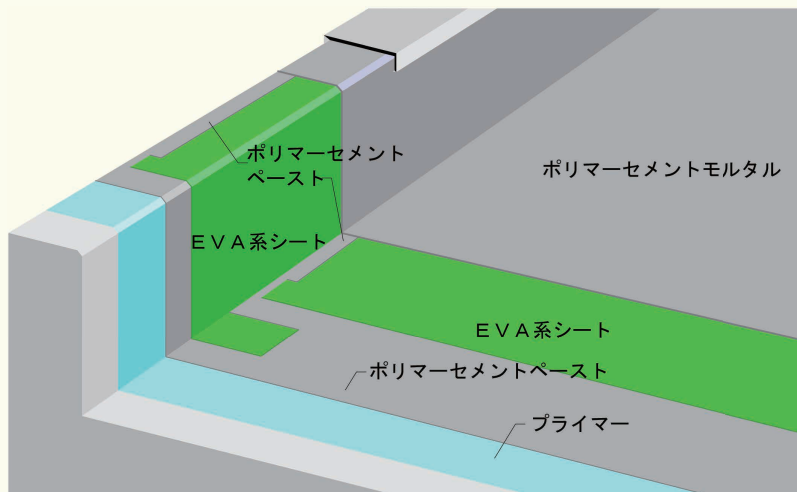
RE-F201 軽歩行密着工法

(一社) 日本建築学会 「JASS 8」 標準仕様 S-PC

屋外防水用

屋根

庇



	RE-F101	RE-F201
1	プライマー (0.3 kg/m ²)	
2	ポリマーセメントペースト (5.0 kg/m ²)	
3	EVA系シート 1.0mm (1.1m ² /m ²)	
4	ポリマーセメントモルタル	
	7.0kg/m ²	8.0kg/m ²

others

その他の仕様

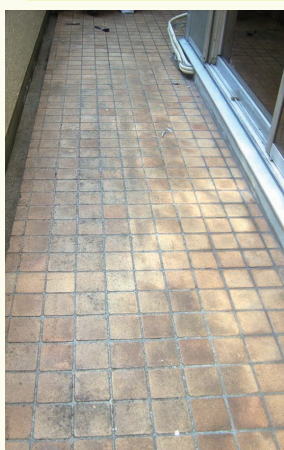
地下先やり工法



地下後やり工法



改修かぶせ工法 (既存タイル上から)



既存タイル



下地調整材



EVA系シート



保護モルタル 10mm程度
+ 新設タイル



ホキ美術館



新宿天然温泉 テルマー湯



愛知学院大学名城キャンパス 食堂棟



サイエンスヒルズこまつ

KRK 合成高分子ルーフィング工業会 EVA 部会 <https://www.krkroof.net/>

〒103-0005 東京都中央区日本橋久松町 9-2 日新中央ビル 3 F TEL.03-6206-2928 FAX.03-6661-9034

アーキヤマデ株式会社

〒131-0034 東京都墨田区堤通 1-19-9 リバーサイド隅田・セントラルタワー 5 F TEL.03-6657-1563 <http://www.a-yamade.co.jp/>

ハセガワシート株式会社

〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町 34 東和神田ビル 4 F TEL.03-3527-3160 <https://www.sanAsheet.com>

三ツ星ベルト株式会社

〒653-0024 兵庫県神戸市長田区浜添通 4-1-21 TEL.078-685-5771 <https://www.mitsuboshi.co.jp/>